

## 議 事 概 要

|           |   |
|-----------|---|
| 協議会名称     | 伊勢市地域包括ケア推進協議会(第3回)   |
| 開催日時      | 平成30年11月2日(金) 13:30~15:00   |
| 開催場所      | 伊勢商工会議所 大ホール  |
| 出席した委員    | 萩吉康、徳田敦、森孝、前田定夫、杉谷誠、日置辻男、前島賢、成瀬和久、脇海道友美、富永裕子、岡本忠佳、岩瀬直二三<br>※計12名  |
| 欠席した委員    | 村瀬広和、曾根章江、廣政男、松原孝次、牛谷能人、前田泉、岩崎良文<br>※計7名  |
| 出席した事務局職員 | 江原(健康福祉部長)、鳥堂(健康福祉部次長)浦井(介護保険課長)、奥野(副参事兼介護監査係長)、北村(介護保険料係長)藤川(介護認定係長)、濱地(介護給付係長)、中村(介護給付係)、浦田(健康課長)、谷(健康づくり係長)、大井戸(高齢者支援課長)、小林、(高齢者支援課副参事)、中山(高齢者支援課主幹)坂本(包括支援係長)、小川(地域連携係長)、山本(高齢福祉係)、城(医療保険課長)<br>※計17名   |
| 傍聴者       | 5名  |
| 議題及び協議概要  | <p>1 地域密着型サービス事業所及び介護予防・日常生活支援総合事業の新規指定等について「資料1」<br/>○事業所の新規指定等について、地域密着型サービス事業所の指定更新、介護予防・日常生活支援総合事業の新規指定及び指定更新について、資料に沿って説明。<br/>→了承</p> <p>2 ケアマネジメント支援分科会の設置について「資料2」<br/>○前回の協議会で設置の確認を行った届け出られたケアプランの検証を行うため、多職種の専門職関係者で構成する分科会の設置について、名称を「ケアマネジメント支援分科会」とし、分科会の委員として、主任介護支援専門員、薬剤師、看護師、</p> |

理学療法士、作業療法士、介護福祉士、生活支援コーディネーターの7名で構成、議事の内容や開催予定等について、事務局より資料に沿って説明。

→委員構成等示された内容により、分科会を設置することが確認された。また、協議会規則の規定により分科会長は、会長が指名することとなっており、牛谷委員が指名され、了承された。

### 3 地域包括支援センターの運営について「資料3」

○前回までの報告以降、ケアプラン作成委託を契約した事業所について、資料に沿って説明。

→了承

### 4 その他

○事務局より、下記のとおり報告。

- ・次回の協議会の開催について、平成31年3月頃の開催を予定しているが、事業所の新規指定等、協議が必要な事項があれば、その都度開催することとし、日時等は決まり次第連絡させていただく。

### 5 地域密着型サービス事業（認知症対応型グループホーム）公募事業者の選定 【非公開】

（事務局より選定方法について説明）

（応募事業者 医療法人社団 愛敬会 総務部長 山本 辰美氏よりプレゼンテーション実施）

整備予定事業者（認知症対応型共同生活介護（五十鈴圏域））

（1）事業者 伊勢市楠部町77番地

医療法人社団 愛敬会 理事長 山崎 学

（2）事業所名称 認知症対応型共同生活介護事業

グループホーム若の山荘

（3）事業所整備予定地 伊勢市楠部町字若ノ山2605番18

（4）サービスの種類 認知症対応型共同生活介護

（5）事業開始予定年月日 平成32年3月1日

（6）利用定員 9人

※今回の計画は、既存施設【認知症対応型共同生活介護事業 グループホーム若の山荘（1ユニット定員9人）】に増築する形

で、1ユニット（定員9人）を新設する計画。

質疑応答後委員審査を実施。

（審査結果）

選考基準点 112点（160点満点の70%以上）

審査委員数 12名

合計点 1,640点

平均点 136.7点

基準点を上回る結果となり、整備予定事業者として決定。